

知って得する
白洋舎からのお便り

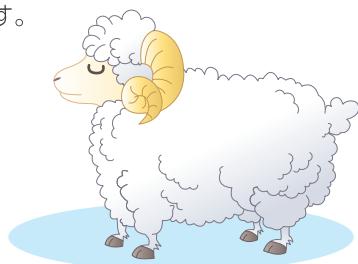
ふんわり

素材で選ぶスーツ

4月からの新生活に向けて、スーツを新調される方もいらっしゃるでしょう。今回は、スーツに使われる素材をご紹介します。

羊毛(ウール、毛)

スーツの素材としては、最も多く使用されています。高い保温性と吸湿性があります。着用後、すぐにハンガーに掛けておけば、着用によるシワもある程度、直すことができます。



モヘヤ(毛)

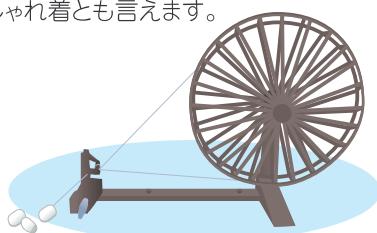
絹のような上品な光沢感があります。サラリとした爽やかな触感で、夏物に使用される高級素材です。繰り返しの曲げ伸ばしや摩擦によって生地が破れやすく、着用していくうちに、スラックスの折目部分などが破れることがあります。



絹

美しい光沢感があり、羊毛などと混用されることもあります。

摩擦によって毛羽立ちやすく、濃色の場合、白っぽく見えるようになるので、活動量の多い日の装いには不向きな、おしゃれ着とも言えます。



ポリウレタン

伸縮糸として、羊毛などと混用されます。フィット感がありながらもしめつけられず、動きやすいのが特徴です。しかし、着用やクリーニングの回数によらず、製造後、2～3年で伸縮性が衰える性質があります。ひじやひざの生地がふくらんだり、ポリウレタン繊維が生地表面に飛び出でることもあります。



これらの素材は、一般には、ご家庭での洗濯は難しいものです。汚れや型崩れが気になりましたら、ぜひ白洋舎のクリーニングをご利用ください。



Hakuyosha
CLEAN LIVING